

令和4年8月8日

市政記者各位

福岡市美術館

企画展「明恵礼讃

“日本最古之茶園” 高山寺と近代数寄者たち」を開催

福岡市美術館では、8月31日（水）より「明恵礼讃 “日本最古之茶園” 高山寺と近代数寄者たち」を開催します。

昭和6年(1931年)11月、明恵上人の七百年遠忌法要が京都嵯尾・高山寺で営まれました。それに際し、実業家を中心とする茶人たちによって、茶室「遺香庵」が数々の茶道具とともに寄進されました。それらは、益田鈍翁、原三溪、仰木魯堂といった錚々たる近代数寄者たちの自作の陶器等で構成されています。本展では、それらの茶道具を公開し、近代数寄者たちが仰ぎ見つめた高山寺、明恵のイメージを浮き彫りにします。

また、同時期に「国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術」も開催致します。

つきましては、本展の広報にご協力いただきますようお願いいたします。

企画展

明恵礼讃 “日本最古之茶園” 高山寺と近代数寄者たち

会 期	令和4年8月31日（水）～ 10月23日（日）
会 場	福岡市美術館 1階古美術企画展示室
開館時間	午前9時30分～午後5時30分（入館は閉館の30分前まで） ※毎週金・土曜日は午前9時30分～午後8時
休 館 日	毎週月曜日 ※9月19日（月・祝）、10月10日（月・祝）は開館し、9月20日（火）、10月11日（火）は休館
観 覧 料	一般200円、高大生150円、中学生以下無料



画像：高山寺 茶室《遺香庵》
昭和6年(1931年)

関連イベント

◆つきなみ講座 「遺香庵の什物ー近代数寄者たちが仰ぎ見た高山寺」

日 時	令和4年10月1日（土）15:00～16:00（開場 14:30）
会 場	福岡市美術館 1階ミュージアムホール
講 師	後藤 恒（福岡市美術館 学芸員）
定 員	180名（事前申込不要）
料 金	聴講無料

※新型コロナウイルスの感染状況等により、イベントの予定や内容に変更が生じることがあります。

特別展

国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術

会 期	令和4年 9月3日 (土) ~ 10月16日 (日) 【前期】「甲・丁巻」展示 9月3日(土) ~ 9月25日(日) 【後期】「乙・丙巻」展示 9月27日(火) ~ 10月16日(日)
会 場	福岡市美術館 2階特別展示室
開館時間	午前9時30分~午後5時30分(入館は閉館の30分前まで) ※毎週金・土曜日は午前9時30分~午後8時
休 館 日	毎週月曜日 ※9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)は開館し、9月20日(火)、10月11日(火)は休館
観 覧 料	一般1,800円、高大生1,200円、小中生800円 ※本展は、会場内の密集を避けるため、 土日祝日は事前予約制(日時指定券) を導入します。 ARTNE チケットオンライン https://artne.jp/tickets ローソンチケット(Lコード83643)



国宝 鳥獣人物戯画 甲巻(部分)

京都・高山寺蔵

画像提供：東京国立博物館

Image: TNM Image Archives

【展示期間】9月3日(土)~9月25日(日)

※展覧会の詳細は特設サイト (<https://artne.jp/chojugigafukuoka/>) をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。

※来館時にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。

【問い合わせ先】

経済観光文化局 美術館学芸課 (担当：後藤、宮田)

TEL: 092-714-6051

みようえらいさん

明恵礼讃

“日本最古之茶園” 高山寺と近代数寄者たち



Praise of Saint Myoe

“The Oldest Tea Field in Japan”
in Kosan-ji Temple and Modern Tea Devotees



梅山

の尾上此茶乃木分け桂て
あとも生ふるや駒のあ



2022年

8月31日(水)～10月23日(日)

午前9時30分～午後5時30分 ※金・土曜日は午後8時まで開館(入館は閉館の30分前まで)

月曜休館 ※ただし月曜が祝日の場合はその翌日

主催：福岡市美術館、高山寺、西日本新聞社、西日本新聞イベントサービス、テレQ、朝日新聞社



福岡市美術館
FUKUOKA ART MUSEUM

FaN
Fukuoka Art Next



1階 古美術企画展示室



6代・高橋道八、野村得庵（徳七）合作・寄進《兎の絵大土器皿 五枚》



Praise of Saint Myoe

“The Oldest Tea Field in Japan”
in Kosan-ji Temple and Modern Tea Devotees



前山観空庵（久吉）作・寄進《手造志野土狸香合》

京都、^{とがのおさん こうさんじ}梅尾山高山寺の境内に「^{いこうあん}遺香庵」という茶室があります。高山寺を中興した^{みょうえしやうにん}明恵上人(1173～1232)の七百年遠忌にあたる昭和6年(1931)年11月に、103名の有志によって寄進された茶室です。有志には寄進者総代を務めた^{たかはしそふあん}高橋箒庵のほか、^{ますだ どんおう おおき ちどう もりかわにょしゆんあん}益田鈍翁、仰木魯堂、森川如春庵といった錚々たる近代数寄者たちが名を連ねています。

釈迦を父と慕い、自然を愛し、終生厳しい仏道修行に励んだ明恵上人の功績と生き様は、没後にも人々の崇敬を集め続け、様々に語り継がれてきました。栄西が中国から持ち帰った茶の種を明恵が譲り受け、植えて育てたという伝承もその一つ。梅尾の茶園は“日本最古之茶園”と謳われ、ここで産出される茶(梅尾茶)は「本茶」と呼ばれ最上級の茶として珍重されています。近代数寄者たちによる茶室寄進は、こうした明恵上人の「茶恩」に報いようとするものでした。

彼らはまた、茶室の常什品として自作や好み物の茶道具も多数寄進しました。それらには梅尾の自然、高山寺の宝物、明恵上人の伝記などに因む銘や作風を備えるものが少なくありません。本展ではそれらに焦点をあて、茶碗、茶杓、茶入、香合など約50点を展観し、近代数寄者たちが明恵上人へ寄せた追慕と礼讃の想いを伝えます。

観覧料：一般 200円(150円)、高大生 150円(100円)、中学生以下無料

※「国宝 鳥獣戯画と愛らしき日本の美術」展の観覧券でご覧になれます。

※()内は20名以上の団体料金。 ※展示室入口にて以下の証明書等をご提示の方は無料でご観覧いただけます(障害者手帳アプリ「ミライロID」も使用できます)。 ▶身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳(以上は提示者とその介護者1名を含みます) / 特定医療費(指定難病)受給者証 / 特定疾患医療受給者証 / 先天性血液凝固因子障害等医療受給者証 / 小児慢性特定疾病医療受給者証 / 福岡市、北九州市、熊本市、鹿児島市在住の65歳以上の方は住所と生年月日がわかるもの(健康保険証、運転免許証等) / wa+club(わたすクラブ)会員の方はその会員証



野崎崎庵(廣大)作・寄進《手造茶碗 銘「清滝川」》



14代・大西清右衛門(浄中)作・高橋宗伯寄進《日出釜》



益田鈍翁(孝)寄進《沢庵遺愛松木地茶器 銘「たゆふ」》



森川如春庵(勘一郎)作・寄進《手造志野土松の絵茶碗》

つきなみ
講座

「遺香庵の什物—近代数寄者たちが仰ぎ見た高山寺(仮)」

日時●10月1日(土) 15:00～16:00(開場14:30)

講師●後藤 恒(福岡市美術館 学芸員)

会場●1階 ミュージアムホール

定員●180名 聴講無料、事前申込不要

※ご参加の際は、必ずマスクの着用をお願いします。
※定員等は変更になることがあります。
詳細は美術館ホームページをご確認ください。

【表面中央の和歌と茶杓】 高橋箒庵(義雄)作・寄進《手造茶杓 歌銘「梅山」》【表面右下の雑物】 茶室 遺香庵(高山寺)



ご来館の皆様へ

福岡市美術館は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に取り組みながら開館しております。皆様のご来館を心よりお待ちしております。

交通案内

地下鉄 [空港線] 大濠公園駅(福岡市美術館口)下車、徒歩10分
[七隈線] 六本松駅下車、徒歩10分

西鉄バス [系統番号13・140]で「福岡市美術館東口」下車、徒歩3分
[系統番号6・7・12・113・114・200～206・208]で「赤坂三丁目」下車、徒歩5分
[系統番号6-1]で「福岡城・NHK放送センター入口」下車、徒歩3分

車 福岡都市高速「西公園ランプ」から5分
福岡市美術館専用駐車場(有料:1時間200円)
利用時間:午前9時～午後9時(開館日のみ)

※週末、祝日等は大変込み合います。公共の交通機関をご利用ください。



福岡市美術館

FUKUOKA ART MUSEUM

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6
TEL 092-714-6051 / FAX 092-714-6071

明恵礼讃
“日本最古之茶園”高山寺と近代数寄者たち
2022年8月31日(水)～10月23日(日)
福岡市美術館
広報用作品画像データ申込書

福岡市美術館 広報・運営グループ
(福岡アートミュージアムパートナーズ(株))
委託: 西日本新聞イベントサービス

TEL: 092-714-6051(代表) FAX: 092-714-6071

E-mail: press@fukuoka-art-museum.jp

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6



①myoe_01



②myoe_02



③myoe_03



④myoe_04



⑤myoe_05



⑥myoe_06



⑦myoe_07



⑧myoe_08

明恵礼讃
 “日本最古之茶園”高山寺と近代数寄者たち
 2022年8月31日(水)～10月23日(日)
 福岡市美術館
 広報用作品画像データ申込書

福岡市美術館 広報・運営グループ
 (福岡アートミュージアムパートナーズ(株))
 委託:西日本新聞イベントサービス)

TEL: 092-714-6051(代表) FAX: 092-714-6071

E-mail :press@fukuoka-art-museum.jp

〒810-0051 福岡市中央区大濠公園1-6

広報用に作品画像データをご用意しております。ご希望の際は、以下にご記入の上、FAXもしくはE-mailでお申込みください。

- ・下記リストからご希望の作品にチェックをつけてください(作品イメージに関しては裏面をご参照ください)。
- ・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は本展会期終了までとなります。
- ・展覧会名、会期・会場名のほか、画像の使用時には、指定するキャプション・クレジットを必ずご掲載ください。
- ・複数点掲載の場合、重複する情報は省略可能な場合がございます。掲載前に広報事務局宛に校正紙をお送りください。
- ・作品画像は良識の範囲内でトリミングいただけます。ただし必ず校正紙の確認を行い、許可を得たものをご掲載ください。
- ・ご使用後はデータを廃棄するとともに、掲載誌、または同録DVDを当館宛に2部ご送付ください。

希望	作品NO	画像キャプション・クレジット
☐	1	6代・高橋道八、野村得庵(徳七)合作・寄進《兎の絵大土器皿 五枚》撮影:山崎信一
☐	2	野崎幻庵(廣太)作・寄進《手造茶碗 銘「清滝川」》撮影:山崎信一
☐	3	14代・大西清右衛門(浄中)作・高橋宗伯寄進《日出釜》撮影:山崎信一
☐	4	益田鈍翁(孝)寄進《沢庵遺愛松木地茶器 銘「たゆふ」》撮影:山崎信一
☐	5	森川如春庵(勘一郎)作・寄進《手造志野土松の絵茶碗》撮影:山崎信一
☐	6	高橋箒庵(義雄)作・寄進《手造茶杓 歌銘「栂山」》撮影:山崎信一
☐	7	高山寺境内茶園の入口 撮影:山崎信一
☐	8	高山寺 茶室《遺香庵》昭和6年(1931年) 高山寺提供

ご住所	〒	
貴社名		ご所属
ご担当者名		
TEL/FAX	TEL	FAX
E-mail		
貴媒体名	(発行部数 部)	
掲載号/発売予定日	月号/月日号 (月 日発売)	
素材締切日 最終校了日	素材締切日 (月 日) / 最終校了日 (月 日)	